



DAIDO STEEL GROUP
Beyond the Special

統合レポート
INTEGRATED REPORT
2025

すごい未来、特殊鋼と行こう！

Cover Story 1

大同特殊鋼が描く未来とは？

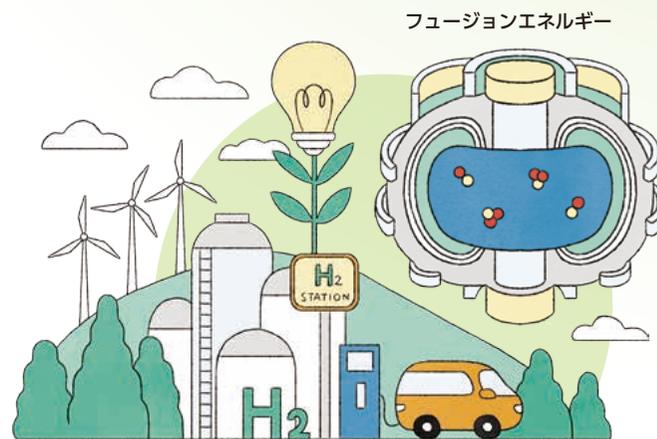
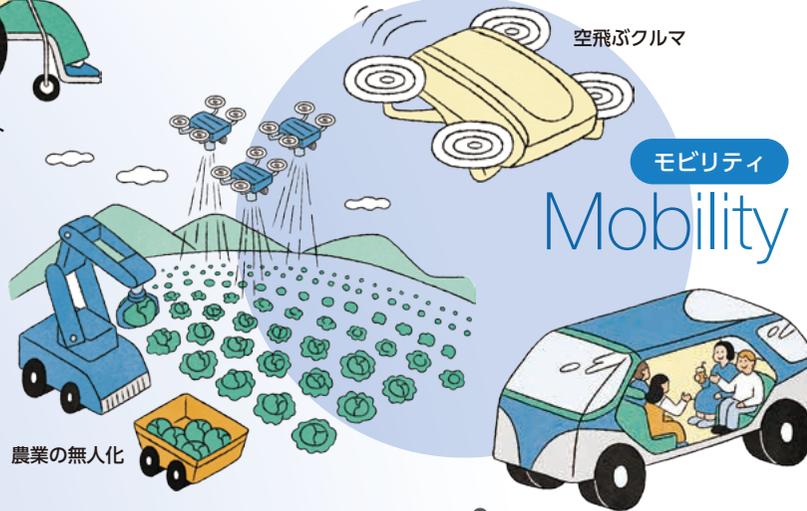
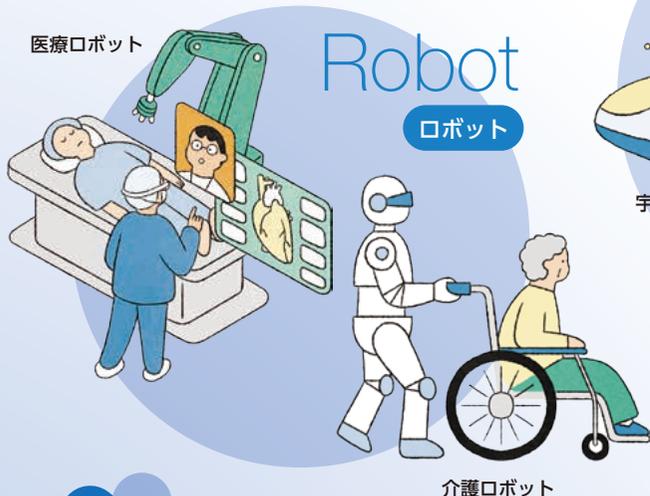
大同特殊鋼が生み出す「高機能素材」により、人々の生活の質が向上し、自然環境への負荷を最小限に抑え、地球温暖化を抑制する。その先には、誰ひとり取り残されることなく、すべての人がいきいきと暮らすインクルーシブな未来社会が実現することを思い描いています。



大同特殊鋼は未来社会にどう貢献するのか？

技術革新による産業の発展は、様々な社会課題を解決に導き、人々の暮らしをより豊かで快適なものへと変えていくでしょう。また、自然からの恩恵を享受し続けるためのテクノロジーは、持続可能な未来社会を実現するうえで欠かせないものです。私たち大同特殊鋼は、産業界のイノベーションと自然共生社会に寄与する素材の可能性を追求し、「特殊を超える価値」を創造し続けます。

自然と人が
共生する
未来づくりに
貢献する



クリーンエネルギー
Clean Energy

素材の技術革新により産業界のイノベーションを誘発する

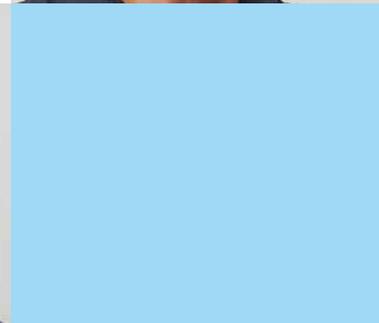
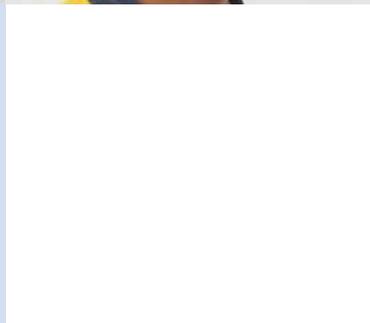
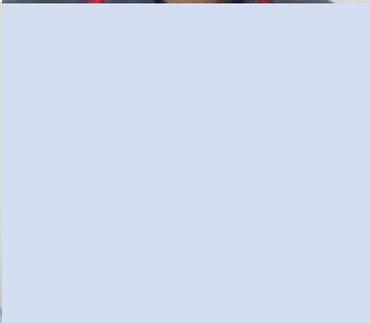


Cover Story 2

サステナブルな未来へ向かって 特殊を、超えていく

大同特殊鋼は、サステナブルな未来社会の実現を目指し挑戦を続けます。

 [カバーストーリー2の詳細 ▶ P.5](#)



目次／編集方針

大同特殊鋼の今と描く未来

理念体系／事業の方向性	7
社長メッセージ	8
109年の歴史とDNA	12
社会の関わり	14
グループの概要	15

価値創造プロセス

価値創造プロセス	17
経営資本	18
コアコンピタンス	19
コアコンピタンス座談会	20
知的財産活動	24
Business Activities	25
Outputs	28
Outcomes	29

成長戦略

2026中期経営計画の進捗	31
特集：事業ポートフォリオの変革	37
人的資本戦略	40
DXの推進	47

マテリアリティの進捗

サステナビリティ基本方針および マテリアリティ特定プロセス	50
ESG への取り組み	51
地球環境の保全	52
人権の尊重	58
サプライチェーンマネジメント	60
リスクマネジメント	61

コンプライアンス	63
腐敗防止	64

ガバナンス

社外取締役座談会	66
取締役監査等委員からのメッセージ	70
コーポレート・ガバナンスの強化	71
役員一覧	75

コーポレートデータ

10ヵ年財務サマリー	79
非財務データサマリー	81
会社概要	82

編集方針

当社がいかにして社会の持続的発展の実現に貢献していくのかについて、長期視点でESGを踏まえて報告するツールとして、2006年から環境報告書に代えてCSR報告書を、2020年にはサステナビリティレポートを刊行しました。2021年からは、中長期的な企業価値向上を実現するために、価値創造プロセスや戦略、マテリアリティの進捗などを加え、当社の取り組みを総合的に伝える統合レポートを発行しています。

本レポートの閲読対象は、大きく分けて、当社のステークホルダー（お客様、地域社会、株主・投資家、お取引先様、従業員など、当社事業に関わるすべての方々）、公共機関、メディア、教育機関などを想定しています。本レポートの範囲は、大同特殊鋼株式会社およびグループ会社であり、主に、長期視点での「戦略」、「サステナビリティ」に関する情報です。

【報告対象期間】

2024年4月1日～2025年3月31日
（一部、過去の実績、2025年度の活動を含みます）

【参考にしたガイドライン】

GRI「サステナビリティ・レポート・スタンダード」
IFRS財団「国際統合報告フレームワーク」
環境省「環境報告ガイドライン2018年版」
経済産業省「価値協創ガイダンス」

【報告書発行日】

2025年9月（前回発行 2024年9月）

本レポートについて

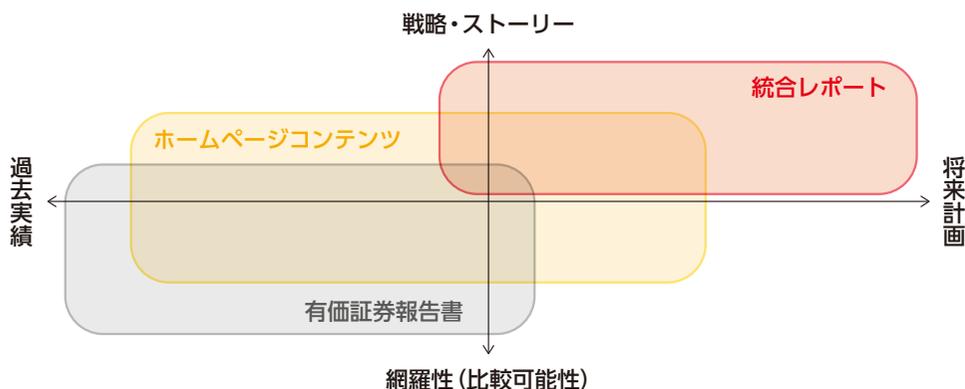
統合レポート2025のポイント

当社の持続可能な価値創造の取り組みを「読みやすく」また「わかりやすく」お伝えするため、以下の内容に重きを置いて編集しました。

- ✔ 当社が未来社会にどう貢献していくかをお伝えするようなカバーストーリーとしました。
📖 [カバーストーリー ▶ P.1-3](#)
- ✔ 価値創造プロセスの各フェーズについて詳細に解説し、当社の価値創造ストーリーをご理解いただくようにしました。
📖 [価値創造プロセス ▶ P.17](#)
- ✔ 「高合金プロセス改革プロジェクト」についてその狙いと進捗を記載し、2026中期経営計画の事業戦略の一つ、ポートフォリオ変革の一端をお伝えするようにしました。
📖 [高合金プロセス改革プロジェクト ▶ P.37-39](#)

情報開示体系

統合レポート2025は、2030年のありたい姿に向けた戦略を含め、その先の未来まで続く当社の価値創造ストーリーを表現するコンテンツと位置付けています。



表紙について

表紙の言葉：

「すごい未来、特殊鋼と行こう！」

表紙のモチーフ：

「架け橋」

2024年8月から放映を開始した新しい企業CMでは、「すごい未来、特殊鋼と行こう!」というキャッチコピーとともに、当社の製品が様々な先進分野で活躍していることをアーティストのKREVAさんが軽快なトラック(音源)にのせて歌い上げています。

—昨年から「架け橋」をイメージさせるモチーフを使ったデザインで展開しています。これは私たちが「特殊を超える価値」を提供することで、人々の暮らしや産業の発展につなげる「架け橋」になるという思いが込められています。同時に、世界を舞台にグループが一体となり目標に向かって突き進んでいく大同特殊鋼をイメージしています。

[CMギャラリーはこちらで公開しています。](#)

https://www.daido.co.jp/about/special_content/

カバーストーリー2：サステナブルな未来へ向かって 特殊を、超えていく

ここに登場しているのは、2025年度から社長表彰制度に新設した「サステナビリティへの貢献」部門において特別賞を受賞した社員たちです。

非財務価値向上につながる活動を評価・表彰することで、社員一人ひとりのサステナビリティへの意識を高め、ESG経営の推進につなげていきます。